

職業講話（浮島小学校）

とき	令和元年 11 月 15 日（金） 10:30～11:30
ところ	沼津市立浮島小学校 教室
対象	6 年生（53 人）
内容	小学校卒業を控えた子供たちが、性別等の固定観念にとらわれず、将来への夢や希望を思い広げる活動を通して、自分らしく生きることの大切さと今を精いっぱい生きることについて考える機会として、男女共同参画推進事業所（3 社）による職業講話を行いました。



【株式会社ウェルビーイングの方】

高齢者介護やデイサービスを行っており、沼津市を中心に 25 か所の施設を運営しています。「困っている人を助けたい」と思う人は、この仕事に向いていると思います。かつては、女性中心だった職場ですが、現在は男性スタッフも増え、10～20 代の若手も活躍しています。



【一般社団法人アスルクラロスポーツクラブの方】

アスルクラロスポーツクラブではサッカー教室だけでなく、チアなどのスクール活動も行っています。仕事のやりがいは、子ども達の「成長の瞬間」と報告してくれるときの「笑顔」です。サッカー指導者は男性の仕事と思われがちですが、アスルクラロでは女性の指導者も活躍しています。



【保育士の方】

生後 2 か月ごろから 5 歳までの乳幼児をお預かりしています。子供たちの体調の変化も、保護者と密に連絡しあい、気を配ります。プールや伝染病などは事前にマニュアルを確認して、準備し対策しています。最近は男性も増えバスケットやサッカーを子どもたちに教えています。

子どもたちの感想

- 先生はいつも笑っていて明るい印象だけど、本当は大変な仕事をしていました。でもとても楽しそうだなと思いました。
- 私はスポーツでは主に男性の活躍が多いのかと思いましたが、女性もいて活躍していることがわかりました。
- 動物関係の仕事につきたいと思っていますが、お話を聞くことができ、他の仕事にも興味が出てきました。
- 世の中にはいろいろな仕事があって、その仕事は良いところも、大変なこともあるのがわかりました。